

## 元旦ウサビ 2

掲載日:2009年1月1日

### 元旦ウサビ 2

この日記は、元旦のウサビの続きです

ちまたの大学生が、いったいどんな正月を過ごしているのかは不明ですが、

この日、桃色ウサビと中の人(大学院生)とカメラの大浦くん(大学2年)は、朝9時から朝日町のスノーパーク駐車場へやってきました。

その目的は「**空気神社**」への初詣

年末に、空気神社の存在を知らされ、これは行くっきゃないということで元旦から朝日町にやってきました。実は中の方は、この初詣企画のために実家に帰省していません。そのぐらい本気です。

昨日あまり寝ていないせいか、独特のテンションのウサビ



「こっちこいよ！」のポーズ

カメラの一成くん「・・・年始から腹がたつ動きしないでくださいよ、先輩」と

とりあえず、地図の上では空気神社の入り口にあたる場所にたどり着いたウサビ。



おかしいなあ・・・

周辺をうろうろするウサビ

すると、とんでもないものを発見してしまったのです



あ！



まさかのぞんざいな扱い！

スノーパークの駐車場案内看板は冬季のみの設置です

そして続けざまに

## 発見その2



### 空気神社名物・宇宙の5元素モニュメント

空気神社の本殿へと続く道には宇宙を創る5元素といわれる「木・火・土・金・水」のモニュメントが設置されているのです。

ちなみに写真に写っているのは木のモニュメントです

問題はこれ



人を寄せ付けない圧倒的な存在感……いや、ちがう、まったく雪かきがされていない！！

そして、元旦にもかかわらず、まったく初詣をされた形跡がない！！



「(これ……いいの?)」

あ然とたちつくすウサビ

カメラの一成くん 「どうします？かえってモノポリーでもしますか？」

モノポリーとは、資産を運用してお金持ちを目指すボードゲームだよ

ウサビ 「ここまで来て、帰るわけにはいかねえ。オレはいくぜ」

カメラの一成くん 「いいですけど、雪が深いんでボクは雪かきされた下の道路から撮ってますね。がんばってください、先輩。」

先輩と多少の(?)温度差を感じながらも、果敢に雪道(らしき部分)に突入するウサビ。



とりあえず1歩

(信じられないくらい沈む)



2分経過

(あがいた跡がよくわかる)



5分経過

(ほふく前進のほうが沈まないことに気がつく)

でも、なかなか進めない

そして 10 分後



カメラの一成くん 「せんぱーい、大丈夫ですか？」



返事がない。



ただの着ぐるみのようだ…

カメラ 「けっこうがんばったと思いますよ。そろそろ降りてきてもいいんじゃないですか？」



ウサヒ 「そうかなあ……？」

カメラ 「そうですね。神様も先輩のがんばりをきっと見てくれたはずですよ。」

ウサヒ 「でも……」

カメラ 「それに、雪道を駆け上がる先輩の顔、大学にいるときよりも輝いていましたよ。今日はこのぐらいにして cocos にごはんを食べに行きましょうよ。」

ウサヒ 「…うん、わかった」

着ぐるみを着ているのだから表情がわからないはずでは？という疑問にはあとから気がつきました。

かくして、下山することに



よいしょ



ごろん



ごろん



ごろん



ウサビ 「ただいま」

カメラ 「せっかく厄年あけたばかりなんだから、あんまり無茶しないでくださいね。」

しかたなく、空気神社の本殿への参拝は断念。

したがって、神社がある方向に向かって



ウサビ 「(朝日町のイメージキャラクターになれますように。)」



カメラ 「(今年は先輩のムチャな企画にふりまわされませんように。)」

( )の中は心の声です。

ウサビ 「一成はなにをお願いしたの？」

カメラ 「家族の無病息災です。」

ふと、ウサビは思いました…

ウサビ 「初詣って、いくつお願いしていいのかな？」

カメラ 「3つくらいじゃないですか？ 仏の顔も三度までって言うし。」

「仏の顔が三度まで」の本来の意味は、どんなに心の広い人でも、失礼を許してくれるのは三度までだよという意味です。なお、仏様がいるのは神社ではなくお寺です。

ウサビ 「じゃあ、ボクと一成で2つお願いしたから、あと1ついけるね。」

カメラ 「まあ、ここは立場上、普段からお世話になっている方々のますますの発展をお願いするのがいいと思いますが、どうでしょう？」

ということで

ウサビ 「朝日町で楽しい出来事がいっぱい起こって、町のみんなが幸せに暮らせますように。」



こうして、元旦の初詣は無事？終了しました。

こんな桃色ウサビですが、朝日町のPRをこれからもがんばっていきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。